

# 平成27年度 決算報告

## 特別会計の状況

5つの特別会計の各決算額は次の通りです。

特別会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業	54億2,996万1千円	49億2,203万 円	5億 793万1千円
財産区	11億4,741万6千円	3,775万9千円	11億 965万7千円
下水道事業	10億2,600万8千円	10億2,503万4千円	97万4千円
介護保険事業	20億5,428万6千円	19億9,419万8千円	6,008万8千円
後期高齢者医療事業	3億5,049万7千円	3億3,870万5千円	1,179万2千円
(合計)	100億 816万8千円	83億1,772万6千円	16億9,044万2千円

## 平成27年度の 財政健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成20年4月から一部施行され、この法律により、地方公共団体は、毎年度、実質的な赤字や外郭団体を含めた実質的な将来負担等に係る指標（「健全化判断比率」）と公営企業ごとの資金不足率（「資金不足比率」）を公表することとされました。

(単位：%)

	健全化判断比率【播磨町】	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	14.18	20.00
連結実質赤字比率	-	19.18	30.00
実質公債費比率	1.4	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	-

※赤字額がない場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」と表示します。  
※将来負担比率については、算定されない場合「-」と表示します。

(単位：%)

	資金不足比率【播磨町】	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.00
下水道事業特別会計	-	20.00

※資金不足が生じない場合は「-」と表示します。

## 健全化判断比率における各指標について

### 『実質赤字比率』とは…

福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計等の赤字額を町税等の財源の規模と比較して指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

本町の場合は、実質収支は6.5億円（9.8%）の黒字となるため、実質赤字比率は「-」と表示されます。

### 『連結実質赤字比率』とは…

播磨町には、一般会計のほかに国民健康保険事業特別会計等4つの特別会計（財産区除く）と水道事業会計があります。その全ての会計の赤字や黒字を合算し、その団体全体の資金の不足の程度を把握するため、町税等の財源の規模と比較して指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。

本町の場合は、連結実質収支は22.1億円（33.4%）の黒字となるため、連結実質赤字比率は「-」と表示されます。

### 『実質公債費比率』とは…

借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

本町の場合は、実質公債費比率は1.4%となり、前年度と比較して、1.3ポイント減少しており、早期健全化基準を大幅に下回っています。

### 『将来負担比率』とは…

地方公共団体の一般会計の借入金（町債）や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

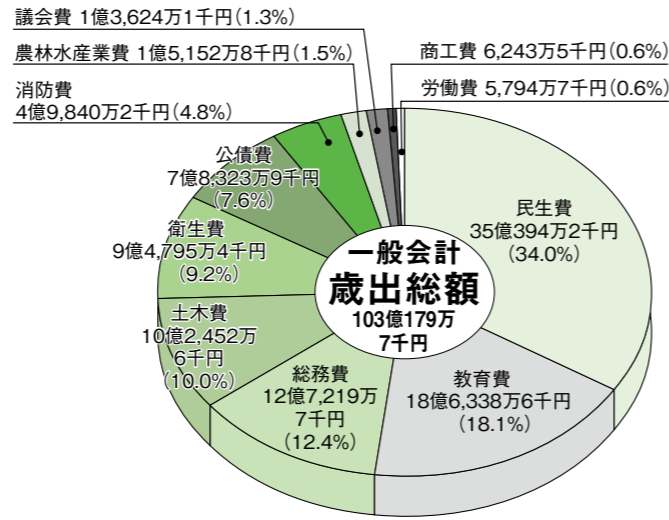
本町の場合は、将来負担比率は▲143.5%となり、将来負担額が算定されないため「-」と表示されます。

### 『資金不足比率』とは…

公営企業の資金不足を、公営企業の財政規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

本町の場合は、水道事業、下水道事業がこの比率の対象となりますが、いずれも資金不足は発生しませんでした。

## 歳出総額 103億179万7千円



### 歳出

歳出は、総額103億179万7千円で、前年度に比べて2億136万円、0.2%の減となりました。

この中で、最も支出の多かったのは「民生費」で35億394万2千円、全体の34.0%を占め、健康いきいきセンターなどの運営や障がい者、高齢者などの社会福祉事業に約19億400万円、乳幼児などの医療費の助成や保育園の運営に加え、児童手当の支給経費などの児童福祉事業に約15億6000万円を支出しました。

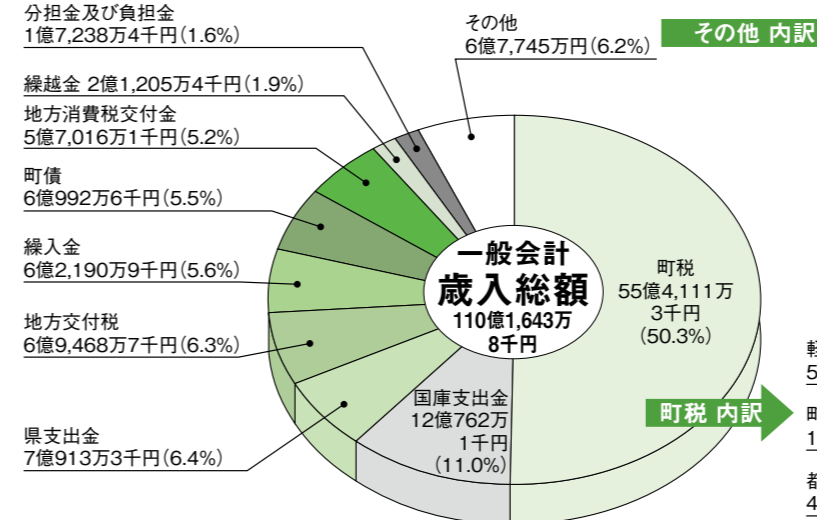
次に多いのが「教育費」で、18億6338万6千円、全体の18.1%を占めています。小・中学校関係に約8億7200万円、幼稚園関係に約1億8500万円、公民館・コミセン・図書館などの運営や人権教育の充実など社会教育関係に約2億7000万円、そしてスポーツ施設関係の維持及びひろみえる広場の整備に約3億7000万円を支出しました。

「総務費」は12億7219万7千円、全体の12.4%を占め、町の一般的な管理事務経費である総務管理費に約10億5400万円、税の賦課徴収などの事務経費の徴税費に約1億2100万円を支出しました。

「土木費」は10億2452万6千円で全体の10.0%を占め、都市公園の維持管理や下水道事業特別会計への繰出など都市計画費として約7億8200万円、道路の新設改良事業を含む道路橋りょう費に約1億1600万円を支出しました。

借金の返済にあたる「公債費」については、7億8323万9千円で全体の7.6%を占め、これまで各種施設の建設・改修などのために借入れたお金の返済に使いました。

## 歳入総額 110億1,643万8千円



### 一般会計の決算

平成27年度の一般会計の決算は、歳入(収入)が110億1643万8千円、歳出(支出)が103億179万7千円で、差し引き7億1464万1千円となり、これから翌年度(平成28年度)へ持ち越す6337万2千円を除くと、実質6億5126万9千円の黒字となりました。

歳入については、総額110億1643万8千円で、前年度に比べて2億1877万3千円、1.9%の減額となりました。このうち、皆さんから納めていただいた町税(町民税・固定資産税・軽自動車税・町たばこ税・都市計画税)は、55億4111万3千円で、前年度に比べて1億4027万1千円、2.6%の増収となりました。その要因は、法人町民税では約1億1900万円、固定資産税では約1200万円の増収となったことが主な要因です。

国庫支出金は、12億762万1千円で、前年度に比べて約2100万円の増額となりました。これは、播磨南小学校増築

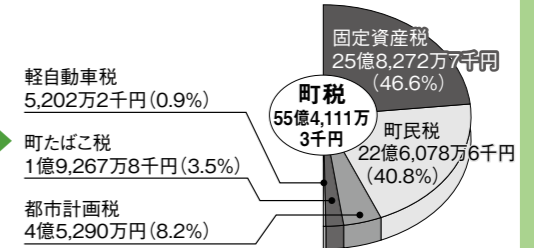
のための公立学校施設整備費負担金や地方創生先行型交付金が交付されたことが、主な要因です。

町の貯金でもある基金からの繰入金金は6億1729万8千円で、うち一般会計の歳入不足を補う財政調整基金からの繰入金は、5億5928万1千円で、前年度に比べて約2億2200万円の減額となりました。この財政調整基金の平成27年度末の残高は、約48億5900万円となりました。

地方交付税は、6億9468万7千円で、約1000万円の増額です。これは、前年度に比べて普通交付税が約900万円の増、特別交付税が約100万円の増となったことによるものです。

町債(町の借金)については、6億992万6千円で、約1億3800万円の減となつています。これは、中学校の大規模改造に伴う起債で約1億3300万円の減となったことが主な要因で、平成27年度末の町債残高は、約81億8100万円となりました。

諸収入……………1億6,727万6千円  
 財産収入……………1億3,540万1千円  
 地方譲与税……………1億1,930万4千円  
 使用料及び手数料……………1億1,922万4千円  
 配当割交付金……………3,385万1千円  
 株式等譲渡所得割交付金……………3,340円  
 地方特例交付金……………3,255万8千円  
 自動車取得税交付金……………1,875万7千円  
 利子割交付金……………1,049万3千円  
 交通安全対策特別交付金……………581万5千円  
 寄附金……………137万1千円



### 会計の仕組み

播磨町の会計は、大きく分けて私たちの生活に最も関わりの深い「一般会計」と特定の収入を基に特定の事業を行う「特別会計」とに分けられます。

一般会計では、皆さんから納められた税金や国や県からの補助金が主な収入で、道路や施設の整備、教育や福祉事業などの住民サービスに使うお金は、この会計から支払います。

### 歳入

歳入(収入)が110億1643万8千円、歳出(支出)が103億179万7千円で、差し引き7億1464万1千円となり、これから翌年度(平成28年度)へ持ち越す6337万2千円を除くと、実質6億5126万9千円の黒字となりました。

町の貯金でもある基金からの繰入金金は6億1729万8千円で、うち一般会計の歳入不足を補う財政調整基金からの繰入金は、5億5928万1千円で、前年度に比べて約2億2200万円の減額となりました。この財政調整基金の平成27年度末の残高は、約48億5900万円となりました。

皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするためにいろいろな形で使われています。今回は、平成27年度決算についてお知らせします。

▼問合せ 総務グループ ☎079(435)0357

**用語解説** <歳入>町税…所得にかかる町民税や土地・建物に係る固定資産税など  
 <歳出>民生費…高齢者や障がい者、児童のための福祉など  
 公債費…町債(借入金)の返済など  
 国庫支出金、県支出金…事業を行うための国や県からの負担金や補助金  
 教育費…学校や公民館の維持管理など  
 農林水産業費…農業・水産業の振興など  
 繰入金…各種基金(預金)から一般会計へ繰り入れたお金  
 総務費…財産管理や企画・税務事務など  
 議会費…議会の運営など  
 町債…事業を行うために借入れたお金  
 土木費…道路や公園の維持管理など  
 衛生費…ごみ・し尿処理や予防接種など  
 労働費…労働者への福利厚生など